

秋桜 通信

The Most Brilliant Senior High School
生徒一人ひとりが輝く高等学校を目指します

平成27年度 2年次研修旅行

充実したコース別研修 ～進路選択に活用～



＝事業内容に熱心に耳を傾ける（川崎重工）＝

11月30日(月)から12月3日(木)に、関西方面で実施された2年次研修旅行は、無事3泊4日の日程を終えました。

初日は、仙台空港に午前6時40分集合ということで、アクセス線の始発を利用したり、自家用車で送ってもらったりした生徒もいたようでしたが、天候に恵まれ、特に混乱もなく出発することができました。

約1時間30分のフライトの後、大阪伊丹空港に到着し、貸切バスで法隆寺・薬師寺・清水寺などを見学。由緒ある仏像や宝物などを目に焼き付けていました。案内ガイドの方が「普通は10分もしない内に展示室から出てくる高校生もいるのですが、宮一の生徒さんは、きちんと見て下さるんですね。それも見学時間をぎりぎりまで使って。なおかつ、集合時間を厳守するとは。」と感心されていたそうです。

企業で最新技術を体感

二日目は午前7時30分に宿泊ホテルを出て、バスで各コースに分かれて目的地に向かいました。希望により分野別に7つのコースに分れました。大学では模擬授業を体験し、企業訪問では最新技術に触れ、進路選択に繋がる多くの刺激を得ることができたようです。主な訪問場所は以下のとおりでした。

1 コース (文化学系)
京都大学－京都文化博物館 他

2 コース (理化学系)
京都大学－島津製作所(株)三条工場 他

3 コース (国際学系)

立命館大学－ワコールホールディングス 他

4 コース (創造学系)

立命館大学－大和ハウス工業総合研究所 他

5 コース (生命学系)

大阪府立大学植物工学研究センター
－京都工芸繊維大学 他

6 コース (政策学系)

関西学院大学－パナソニックエコテクノロジーセンター 他

7 コース (機械学系)

神戸大学－川崎重工業(株)明石工場 他

三日目は班別研修で、関西圏の名所旧跡を訪れ、歴史と文化(特に食)を堪能しました。

最終日はクラス別研修で、主におたべや生八つ橋のお菓子づくり、京菓子の飴細工、京扇子の絵付けなどの体験学習を行い、すべての日程を終えて、定刻に仙台に到着しました。

English Café -放課後の語らい-

今年度後期より毎週月曜日と木曜日に、北1講義室で開かれている英会話の時間「English Café」はご存じでしょうか。放課後1時間程度を使ってお茶を飲みながら英会話を楽しむ時間で、既に17回実施済みです。

講師の方々には宮城教育大学の外国人教育留学生と東北大学の留学生で、インドネシアやウズベキスタンなど英語圏以外の出身者です。



＝講師と英会話を楽しむ生徒たち(北1講義室)＝

これから参加したい方は、職員室前の名簿に氏名を書き込んで申し込んで下さい。

CCI (コスモ・カルツ・インターシップ)

20分野で実施 専門教育への理解を促進

10月2日(金)1・2年次生を対象に、大学の先生方が、直接各分野について説明してくれる進路行事(CCI)が開かれました。

生徒はそれぞれの希望によって受講し、法学系・語学系・医療系・工学系など進みたい分野について、専門的な講義を受けていました。



＝天文学系は星の話がいっぱいです(地学室)＝

第53回宮城県高等学校 演劇コンクール 二人芝居を好演!

10月8日(木)～10月11日(日)の期間、仙台市広瀬文化センターにおいて、第53回宮城県高等学校演劇コンクール仙台青葉地区大会が開催されました。本校演劇部は今回、別宮実作の「湯たんぼを持った脱獄囚」という二人芝居を上演しました。

本校の発表順は1番目で、主に登場人物二人の台詞で芝居が進行していくことから、主演の緊張感が伝わってくる劇でした。

全国大会へ -ジャズダンス部・理科研究発表-

第23回宮城県高等学校文化連盟 主催 ダンスフェスティバルにて最優秀新人賞!

10月29日(木)から31日(土)まで、太白区文化センター(楽楽楽ホール)で行われた第23回宮城県高等学校文化連盟主催のダンスフェスティバルにおいて、本校のジャズダンス部チーム名 Infinity が「廻」という作品で、最優秀新人賞に輝き、来年度の“第28回全国大学高校ダンスフェスティバル in 神戸”への出場が決まりました。

平成27年度 宮城県高等学校 理科研究発表会 化学部門で県代表に決定!

11月11日(水)仙台市戦災復興記念館を会場に、平成27年度宮城県高等学校理科研究発表会が開催されました。本校からの発表は化学・生物・地学の3部門で行われ、それぞれ高い評価を受けました。特に化学部門では、最優秀

賞を受賞したポスター発表が、来年度広島で行われる全国高等学校総合文化祭での、化学部門口頭発表の宮城県代表となりました。

<化学部門>

最優秀賞

「コルベ・シュミット反応によるサリチル酸合成」

平成27年度 第61回青少年読書感想文 コンクール宮城県審査会 本校生 4名が受賞

今年度の読書感想文コンクールの県審査結果が発表され、本校から課題読書部門で2名、自由読書部門でも2名の受賞が決まりました。優秀賞は中央審査会へ出展されます。

【課題読書部門】

「教育とは」

優秀賞 2年 藤田あかり

(『マララ 教育のために立ち上がり、世界を変えた少女』 マララ・ユスフザイ 著)

「知識の大切な役割」

優良賞 2年 箱崎 響

(『マララ 教育のために立ち上がり、世界を変えた少女』 マララ・ユスフザイ 著)

【自由読書部門】

「いのちの食べ方」を読んで

部会長賞 1年 白鳥さくら

(『いのちの食べ方』 森 達也 著)

「謳 ～今は、甘くて苦い～」

部会長賞 1年 加藤貴大

(『くちびるに歌を』 中田永一 著)

♪合唱部クリスマス・コンサート



＝クリスマス・ムードに溢れた演奏会(音楽室)＝

12月17日(木)本校音楽室において、本校合唱部と伴奏ボランティアによるクリスマス・コンサートが行われました。定番のアレンジ曲「We wish you a merry Christmas.」から始まり、「Amazing grace」、「The first noel」と賛美歌が続き、最後は「粉雪」で第1部を締めくくりました。休憩の後の第2部は「恋人たちのクリスマス」、ベートーベン交響曲第九番から「歓喜の歌」を聞かせてくれました。放課後のひとときを観客は十分に楽しんでいました。